

レビュー研究用フォーム		データ記入欄		
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫		
	タイプ			
タイトル情報	論文の英語タイトル	Sequential biochemotherapy versus chemotherapy for metastatic melanoma: results from a phase III randomized trial.		
	論文の日本語タイトル			
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）		
	ガイドライン上での目次名称	C Q20-8		
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ II ）		
	Pubmed ID			
	医中誌 ID			
	雑誌名	J Clin Oncol		
	雑誌 ID			
	巻	20		
	号	8		
	ページ	2045-52		
	ISSN ナンバー	0732-183X (Print)		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ ）		
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ ）		
	発行年月	2002		
	著者情報		氏名	所属機関
		筆頭著者	Eton O,	Department Melanoma/Sarcoma, The University of Texas M.D. Anderson Cancer Center, Houston,
その他著者 1		Legha SS,		
その他著者 2		Bedikian AY,		
その他著者 3		Lee JJ,		
その他著者 4		Buzaid AC,		
その他著者 5		Hodges C, et al.		
その他著者 6				
その他著者 7				
その他著者 8				
その他著者 9				
その他著者 10				

レビュー研究の6項目	目的	cisplatin, vinblastine, dacarbazine (CVD)に対する interleukin-2 と interferon alfa-2b の併用効果を調べる
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	190 例が参加し、91 が interleukin-2 と interferon alfa-2b 併用群 (Biochemo)、92 がCVDのみ群。 無増悪期間：biochemo:4.9 月,CVD:2.4 月 生存期間中央値：biochemo:11.9 月,CVD:9.2 月 で、共に有意差あり。
	結論	interleukin-2 と interferon alfa-2b 併用は有害反応も出るが、CVD の効果も増強させる。
レビューワーコメント	備考	
	レビューワー氏名	宇原
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (I I) 化学療法剤に interleukin-2 と interferon alfa-2b を併用する biochemotherapy の有効性を示した唯一のRCTである。他のRCTでは否定的な結果出ている。